



私たちの生活に欠かせない安全・安心な水の供給と生活排水の適正処理は、主に水道・簡易水道・下水道事業によって行われています。市が経営するこれらの事業は、皆さんが納める使用料などにより整備、運営しています。今号では、3月31日現在における各事業の令和7年度下期の経理状況などについてお知らせします。※各事業における収支は、科目ごとに四捨五入しているため、執行率や合計が一致しない場合があります。

水道事業会計 問い合わせ 水道グループ (☎5501)

3月31日現在、4万2,315人が生活する登別市。市の水道事業は、4万1,962人に水道水を供給しており、水道普及率は99.17%と市内ほとんどの家庭に水道水を届けています。水道の使用区分は、家事用・家事用以外・公衆浴場用・臨時用の4つの用途に分かれており、一般家庭への供給分である『家事用』と店舗などへの供給分である『家事用以外』が大部分を占めています。

●給水戸数と給水量

用途区分	給水戸数	年間給水量
家事用	19,920戸	2,837,580立方メートル
家事用以外	1,158戸	726,355立方メートル
公衆浴場用	1戸	196立方メートル
臨時用	32戸	887立方メートル
合計	21,111戸	3,565,018立方メートル
1日平均給水量		9,767立方メートル

収益的収支
水道料金収入の10億1,869万円が主な収入で、執行率は100.9%となっています。一方、支出の執行率は91.4%となっています。水道施設などの整備にかかる経費を除いた収支としては、収入額が支出額を1億5,718万円上回りました。

資本的収支
収入は、予算の大部分が企業債（借入金）で、執行率は91.5%となっています。また、支出は配水管の整備や水道メーターの購入、借入金の償還などにより8億6,971万円となり、執行率は88.7%となっています。

科目	予算額	執行額	執行率
水道料金	10億773万円	10億1,869万円	101.1%
受託工事収益	1,699万円	1,371万円	80.7%
その他営業収益	3,582万円	3,595万円	100.4%
営業外収益	4,040万円	4,252万円	105.2%
特別利益	1万円	0円	0.0%
合計	11億95万円	11億1,087万円	100.9%
委託費	2億57万円	1億7,184万円	85.7%
人件費	1億4,102万円	1億3,269万円	94.1%
支払利息	8,076万円	7,978万円	98.8%
減価償却費	4億738万円	4億307万円	98.9%
資産減耗費	1,832万円	1,866万円	101.9%
維持管理経費等	1億9,505万円	1億4,765万円	75.7%
合計	10億4,310万円	9億5,369万円	91.4%

科目	予算額	執行額	執行率
企業債	3億7,140万円	3億3,930万円	91.4%
負担金	404万円	343万円	84.9%
補助金	223万円	291万円	130.5%
合計	3億7,767万円	3億4,564万円	91.5%
工事請負費	3億8,630万円	3億4,195万円	88.5%
企業債償還金	3億1,615万円	3億1,615万円	100.0%
人件費	3,857万円	3,605万円	93.5%
量水器購入費	5,442万円	5,218万円	95.9%
修繕費	414万円	322万円	77.8%
委託費	1億4,349万円	9,105万円	63.5%
その他経費	3,777万円	2,911万円	77.1%
合計	9億8,084万円	8億6,971万円	88.7%

新事業年度の経営方針
4月から令和8年度の事業が始まっていますが、経常的な維持管理などに加え、配水管改良工事を行います。

区分	収入	支出
収益的収支	11億840万円	10億5,270万円
資本的収支	4億5,180万円	10億1,610万円

簡易水道事業会計 問い合わせ 簡易水道グループ (☎5501)

収益的収支
収入は予算額に対して、執行率が80.5%となっています。また、支出の執行率は84.0%となっています。

科目	予算額	執行額	執行率
簡易水道料金	855万円	843万円	98.6%
営業外収益	9,636万円	7,608万円	79.0%
特別利益	1万円	0円	0.0%
合計	1億492万円	8,451万円	80.5%
委託費	5,267万円	3,901万円	74.1%
支払利息	533万円	401万円	75.2%
減価償却費	2,159万円	2,211万円	102.4%
資産減耗費	4万円	4万円	100.0%
維持管理経費等	3,279万円	2,928万円	89.3%
合計	1億1,242万円	9,445万円	84.0%

新事業年度の経営方針
令和8年度では、経常的な維持管理費などとして、水道メーター取り替え工事を行うほか、老朽化した管路などの計画的な整備を進めるため、『道営水利施設等保全高度化事業』を進めていきます。また、令和7年10月に発生した大雨で被害を受けた簡易水道施設の本復旧工事を行います。

区分	収入	支出
収益的収支	5,460万円	6,250万円
資本的収支	5億5,660万円	5億6,160万円

資本的収支
収入は、予算の大部分が企業債（借入金）で、執行率は94.3%となっています。また、支出は借入金の償還やメーター取り替え工事、工事負担金により執行率は94.4%となっています。

科目	予算額	執行額	執行率
企業債	1億7,990万円	1億6,630万円	92.4%
補助金	7,575万円	7,474万円	98.7%
負担金	10万円	20万円	200.0%
合計	2億5,575万円	2億4,124万円	94.3%
修繕費	346万円	263万円	76.0%
負担金	1億1,710万円	1億361万円	88.5%
工事請負費	18万円	10万円	55.6%
企業債償還金	1,086万円	1,079万円	99.4%
災害復旧費	1億2,905万円	1億2,905万円	100.0%
合計	2億6,065万円	2億4,618万円	94.4%

下水道事業会計 問い合わせ 下水道グループ (☎9052)

下水道事業では、公共下水道事業と個別排水処理施設事業を行っています。公共下水道事業では、各家庭から排出される生活排水などを処理するため、若山浄化センターに運ぶための下水道管や処理場本体を整備するとともに、大雨時の浸水対策として、雨水を川などに排出する下水道管を整備しています。個別排水処理施設事業では、下水道管を整備していない地域で、皆さんの希望に応じて、各家庭に浄化槽を整備しています。

●水洗化人口と水洗化率

区分	令和7年3月末	令和8年3月末	増減
水洗化人口	36,001人	35,467人	▲534人
水洗化率	87.0%	87.3%	0.3%

●個別排水処理施設事業による浄化槽設置基数

区分	令和7年3月末	令和8年3月末	増減
設置基数	106基	109基	3基

収益的収支
収入は、営業収益が7億7,387万円、執行率は99.6%です。支出は、営業費用が14億6,655万円、執行率は97.8%です。

科目	予算額	執行額	執行率
営業収益	7億7,387万円	7億7,069万円	99.6%
使用料	7億28万円	6億9,673万円	99.5%
一般会計負担金	4,335万円	4,304万円	99.3%
その他	3,025万円	3,092万円	102.2%
営業外収益	10億2,862万円	10億2,363万円	99.5%
一般会計補助金	5億2,931万円	5億2,504万円	99.2%
長期前受金戻入金	3億9,568万円	3億9,311万円	99.4%
その他	1億363万円	1億548万円	101.8%
特別利益	0円	0円	0.0%
合計	18億250万円	17億9,432万円	99.5%
営業費用	14億6,655万円	13億7,579万円	97.8%
職員給与費	5,417万円	5,241万円	96.8%
施設管理費	3億8,289万円	3億5,981万円	94.0%
減価償却費	9億2,886万円	9億2,357万円	99.4%
その他	4,073万円	3,999万円	98.2%
営業外費用	2億7,164万円	2億7,657万円	101.8%
支払利息	1億7,708万円	1億7,949万円	101.4%
その他	9,456万円	9,707万円	102.7%
特別損失など	551万円	2万円	0.3%
合計	16億8,380万円	16億5,237万円	98.1%

資本的収支

科目	予算額	執行額	執行率
企業債	8億4,570万円	7億6,280万円	90.2%
負担金	1,871万円	1,695万円	90.6%
受益者負担金等	1,154万円	978万円	84.8%
一般会計負担金	717万円	717万円	100.0%
補助金	3億7,032万円	3億3,140万円	89.5%
一般会計補助金	1億8,339万円	1億7,824万円	97.2%
国庫補助金	1億8,693万円	1億5,316万円	81.9%
合計	12億3,473万円	11億1,115万円	90.0%
建設改良費	5億4,396万円	4億2,972万円	79.0%
企業債償還金	12億2,721万円	12億2,563万円	99.9%
その他	150万円	0円	0.0%
合計	17億7,267万円	16億5,535万円	93.4%

新事業年度の経営方針
維持管理経費を低減することなどを考え、効率的な施設管理を行うために必要な設備更新を重点的に行うほか、雨水管渠の整備などを計画的に実施していきます。

区分	収入	支出
収益的収支	17億4,870万円	16億5,570万円
公共下水道事業	17億2,527万円	16億3,128万円
個別排水処理施設事業	2,343万円	2,442万円
資本的収支	13億2,290万円	18億3,020万円
公共下水道事業	12億8,143万円	17億8,378万円
個別排水処理施設事業	4,147万円	4,642万円

用語解説
 □収益的収支 料金などの収入と施設の運転や維持管理などに係る支出をまとめたもの
 □資本的収支 施設の新設や改良、企業債の償還元金などに係る支出と、これに要する資金としての企業債収入などをまとめたもの